

労働協約改訂要求「団交」開催！ 全組合員で「秋の闘い」を戦おう！

本部は8月30日・9月1日において、2023年度労働協約改訂要求での団体交渉をおこないました。

業務速報でも周知されていますが、123項目全てにおいて「現行どおり」の会社回答でした。

＝主な会社答弁＝

- ◎ 職場は年休すらまともに取得できない！
(会社) 平均18日取得できていると回答する。
- ◎ 燃料費高騰で、通勤手当を増額すべきだ！
(会社) 通勤手当は一部補償する制度。
- ◎ 様々な作業は増えてきている。各種手当を新設すべきだ！
(会社) 作業に対して手当は支払はしない。
- ◎ 嘱託再雇用社員の出向者は現場との待遇格差(特休増にはならない)が生じている。出向手当や出向特別手当を増額すべきだ！
(会社) これまでも改善してきている。労働条件については出向先へ説明はしているが、出向先の都合もある。
- ◎ その他「ひこぼしラインBRT」職務乗車証で利用できるように。・慰労金の増額。・副業先の確保(地域格差)。・中間服やサングラス貸与。・社宅や寮使用。



*会社は、「他会社と遜色はない」または、「支払いする会社体力がない」を繰り返すのみです。JR九州会社は、22年度決算で311億円。第一四半期で177億円の純利益をあげています。全社員の皆さん納得できますか！？

*福利厚生で各企業も「奨学金返済支援」制度が導入されています。JR九州へも求めていきましょう！

○ 申1号「大会発言」専門協 9月13日・14日開催へ！

職場の要員問題。沿線の倒木・雑草問題。DC冷房エンジン問題等追及していきます。